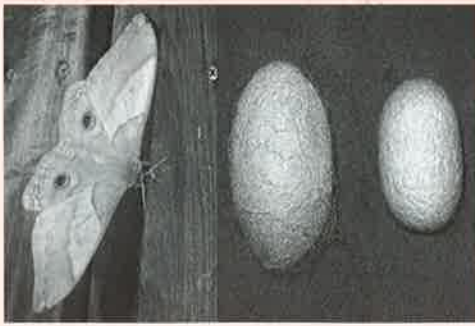


ライトに輝く緑色のマユを作るヤママユ

「チヨウ目・ヤママユガ科」

冬、葉の落ちた雑木林の梢で、緑色の繭(まゆ)を発見することがあります。カイコの繭にそっくりですが、かなり大型です。山に生息する天然のカイコ(蚕)の意味を込めて、「天蚕(てんさん)」「や山蚕(やまご)」と呼ばれてきました。現在の標準和名は「ヤママユ」(山繭)です。この昆虫の絹糸は非常に丈夫で光沢があり、極上の織物となる

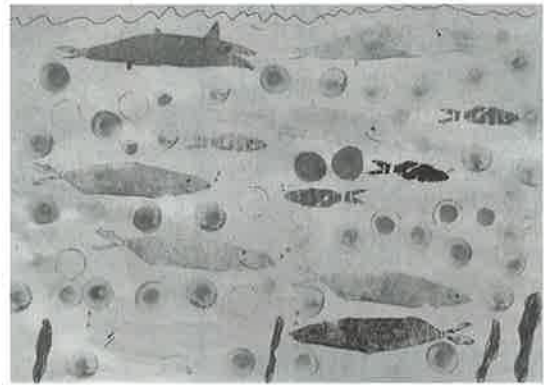


左：杭の上のヤママユの成虫
中央：ヤママユの繭、右：普通のカイコの繭

ため珍重され、日本各地のほか、ヨーロッパでの生産記録もあります◆現在でも、長野県安曇野市にはヤママユ専門の天蚕飼育農家があります。数年前の8月の夜、天蚕農家の古田さんの案内で、安曇野市の雑木林でヤママユの繭探しをしたことがあります。暗闇の中、車のライトを照らしながらゆっくりと車を進めて繭を探します。はじめは、中々見つからなかった繭ですが、目がなれるにつれて、車のライトに光り輝く緑色の繭が次々に見つかり、羽化中の雌を発見したときは感動しました◆羽化した成虫は実に大型です。越冬では、幼虫は6〜7月にクヌギやコナラの葉を食べて発育し、成虫は8〜9月に出現、卵で越冬します◆10年ほど前までは、県内の秩父地域でヤママユを飼育していました。卵を冷蔵貯蔵し、年に数回孵化させ、クヌギの葉で飼育。主に化粧品原料として販売されました。里山の資源が注目されていますが、地域に潜在する資源を大切にしたいと思います。

(阿部功)

おぼせ アートミュージアム【梅園小学校】



4年 関根 明日香さん
『おかしのおいしい種』



3年 山口 菜穂さん
『海魚マニア』

2月の納税(3月2日まで)

国民健康保険税 第8期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯 1月1日現在()は前月比

総人口	12,309人 (-15)
男性	6,140人 (± 0)
女性	6,169人 (-15)
世帯数	4,961世帯 (-1)

問 総務課

自治振興担当

TEL内線215

越生町メール配信サービス

登録方法 メールアドレス(ogose@entry.mail.dpt.jp)を入力し、空メール送信をしてください。メールが返信されますので、画面表示に従いご登録ください。

あとがき

巻頭4ページにわたり、子ども議会の模様を掲載しました。越生町が素敵な町になるような愛を感じる提案ばかり。進行役の子ども議長や発表した子ども議員は緊張している様子を感じさせない、堂々たる発表をしていました。紙で伝えられないのはホントに残念です。いくつになっても、越生町にたっぷり愛情を注いでくださいね。【太陽】